

2025年
8月

県内景況・確報

◎概況 県内景況は、拡大基調にある。

●2025年8月 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



ふつう

観光関連



やや良い

企業倒産



ふつう

雇用状況



やや良い

8月の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を下回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数、中古車販売台数はともに前年同月を下回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を上回りました。建設資材である生コン・セメント出荷量は、ともに前年同月を下回りました。

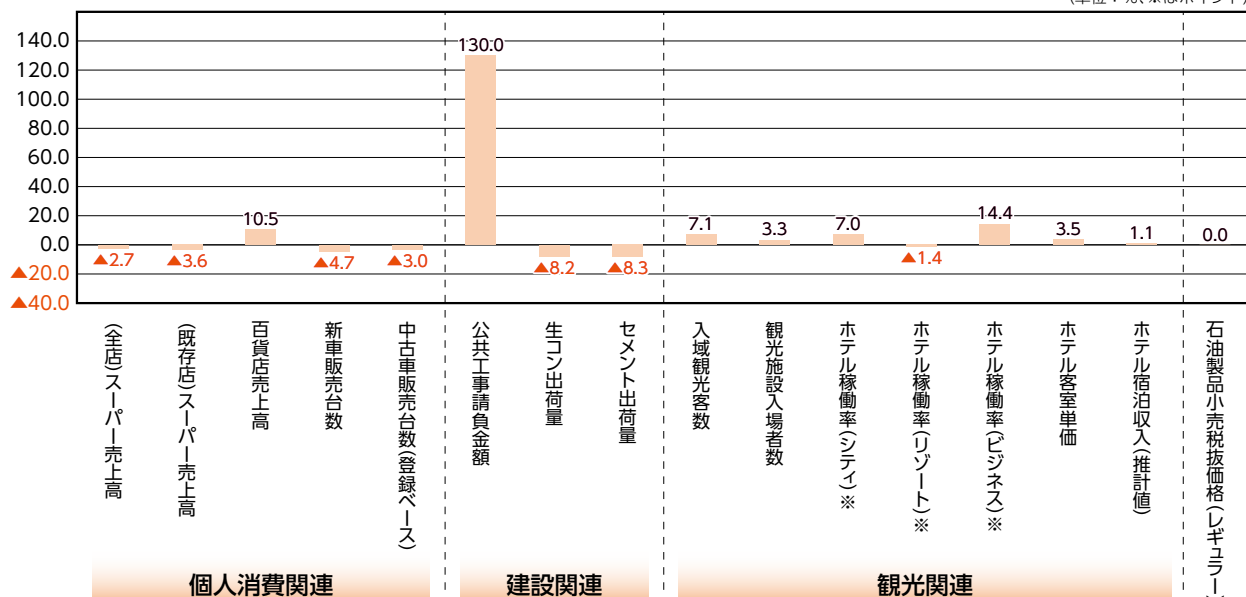
観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入（推計値）は前年同月を上回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、拡大基調を維持しています。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、拡大基調にあります。よって、「**県内景況は、拡大基調にある**」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から11か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：％、※はポイント)





個人消費



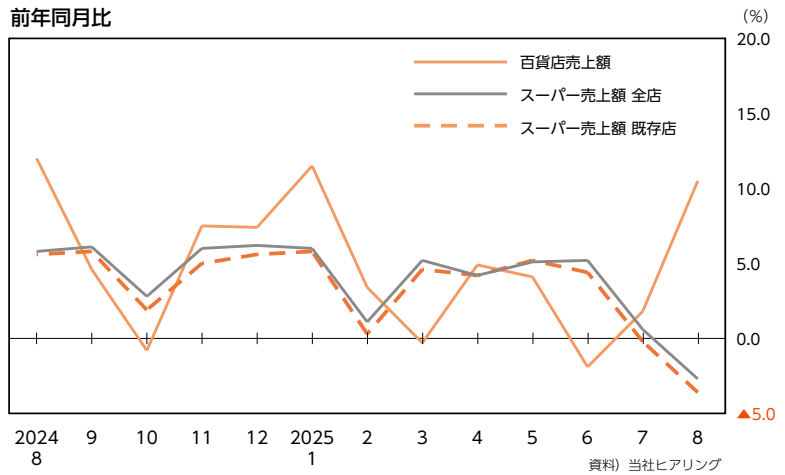
(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を下回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

8月の個人消費関連では、**スーパー売上高「全店ベース（前年同月比2.7%減）」**は、39ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。品目別では、「食料品（同3.2%減）」は、旧盆時期がずれ込んだこと（前年：8月、今年：9月）などにより前年同月を下回りました。家電を含む「家庭用品（同4.2%減）」は、前年に実施された県の省エネ施策の反動などにより前年同月を下回りました。「衣料品（同5.4%増）」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。

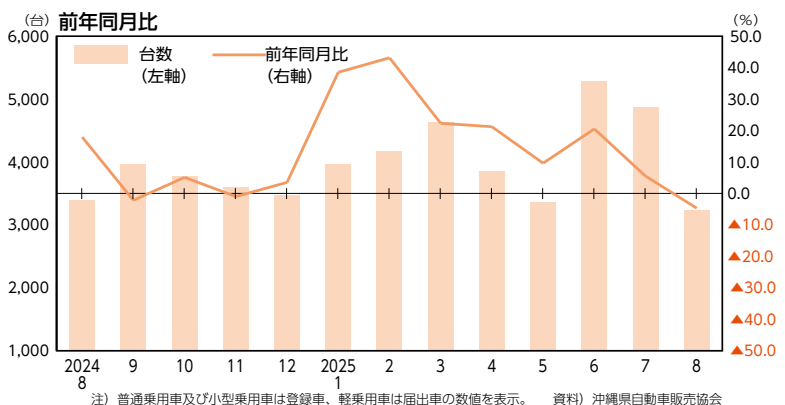
「既存店ベース（同3.6%減）」は、2ヵ月連続で前年同月を下回りました。品目別では、「食料品（同4.1%減）」は、旧盆時期がずれ込んだことなどにより前年同月を下回りました。「家庭用品（同5.2%減）」は、前年に実施された県の省エネ施策の反動などにより前年同月を下回りました。「衣料品（同5.2%増）」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。

百貨店売上高（同10.5%増）は、2ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、ウエイトの高い「食料品（同3.8%増）」は、お中元ギフトの展開時期の違いなどにより前年同月を上回りました。「衣料品（同11.2%増）」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。「雑貨（同18.9%増）」、「身の回り品（同12.5%増）」、「家庭用品（同5.6%増）」は、前年同月を上回りました。全体の要因として、インバウンドを含む観光客増加に伴い、免税売り上げが増加しました。



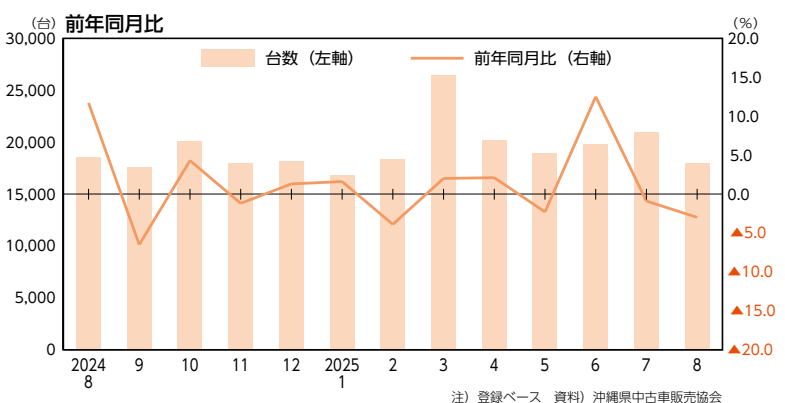
② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

新車販売台数は、全体で3,229台（同4.7%減）となり、9ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。車種別では、「軽乗用車（同7.8%減）」は、前年同月を下回りました。「普通乗用車（同1.0%増）」、「小型乗用車（同1.4%増）」は、レンタカー台数の増加などにより前年同月を上回りました。



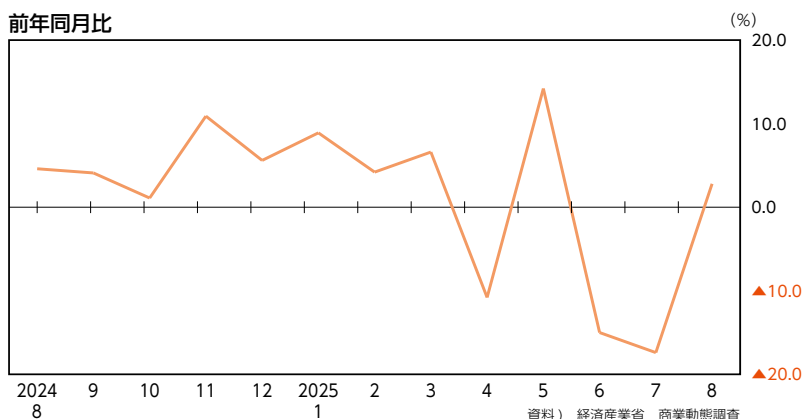
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を下回る。

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で17,943台（同3.0%減）となり、2ヵ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「乗用車（同3.8%減）」、「軽自動車（同2.5%減）」は、前年同月を下回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。



建設関連

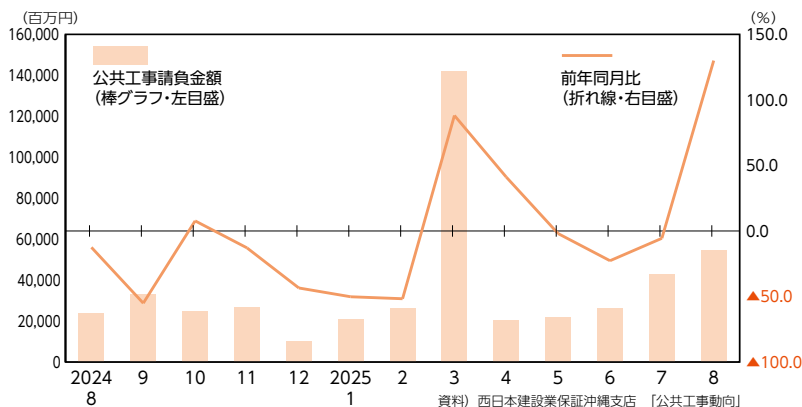


(ふつつ)

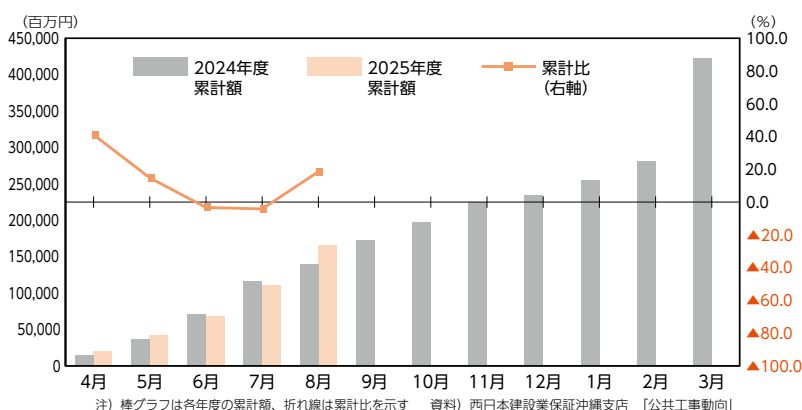
① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を上回る。

8月の公共工事請負金額は、前年同月比130.0%増の542億5,900万円となりました。

発注者別でみると、「国（同637.1%増）」、「沖縄県（同53.0%増）」、「独立行政法人等（同9.4%増）」、「その他の公共的団体（同3.1%増）」は前年同月を上回りました。一方で、「市町村（同31.4%減）」は前年同月を下回りました。



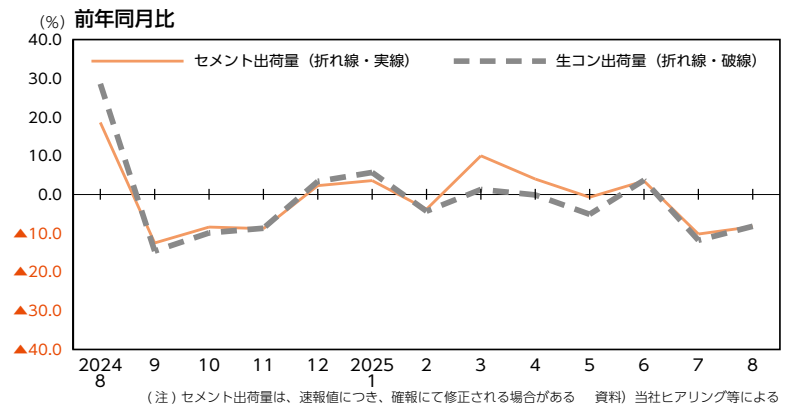
② 【参考】 公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。





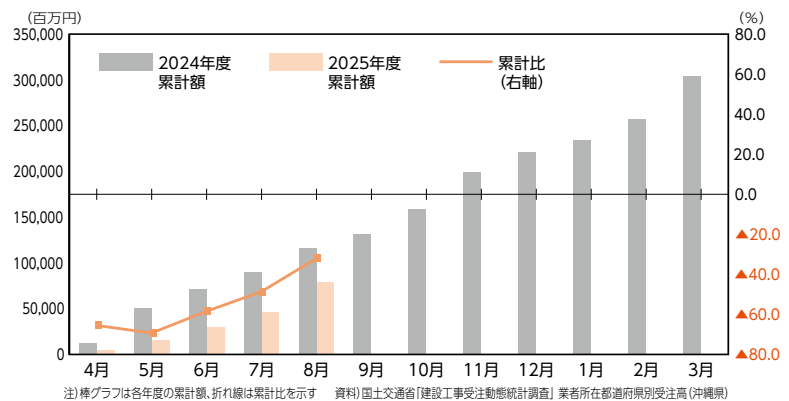
③ 建設資材…生コン出荷量・セメント出荷量はともに前年同月を下回る。

建設資材関連では、**生コン**の出荷量は、前年同月比8.2%減となりました。内訳をみると、民間工事向けは、石垣地区は増加しましたが、中南部地区、北部地区、宮古島地区において出荷が減少したことなどから前年同月を7.6%下回りました。公共工事向けは、北部地区での出荷は増加しましたが、中南部地区、石垣地区、宮古島地区での出荷が減少したことから、前年同月を9.6%下回りました。**セメント**の出荷量は8.3%減と前年同月を下回りました。



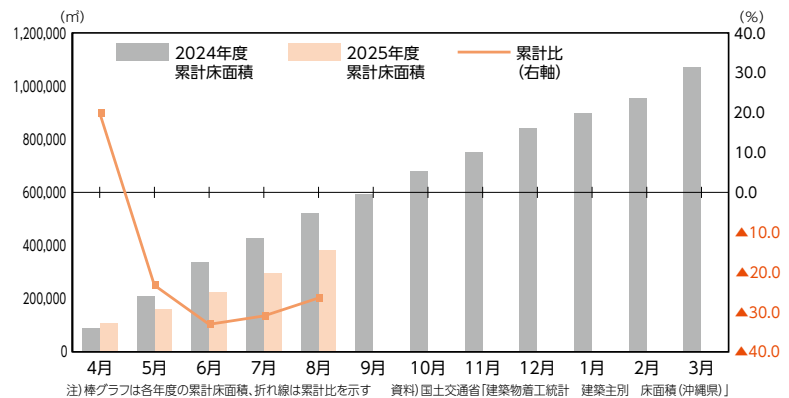
④ 【参考】民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を下回る。

2025年度累計値では、32.0%減となっています。



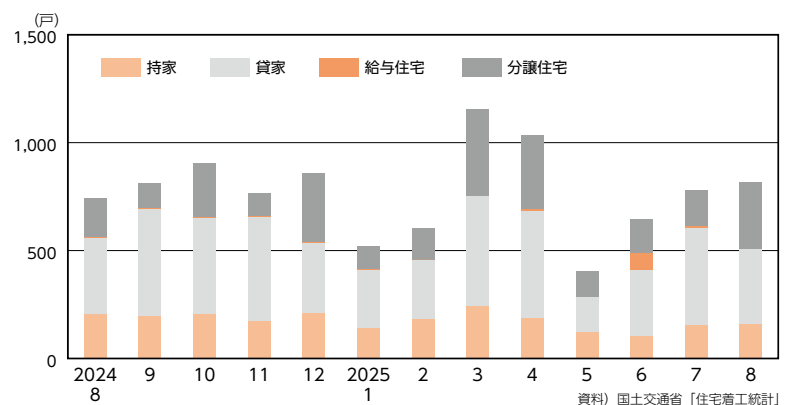
⑤ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の累計床面積は前年同期を下回る。

2025年度累計値では、26.5%減となっています。



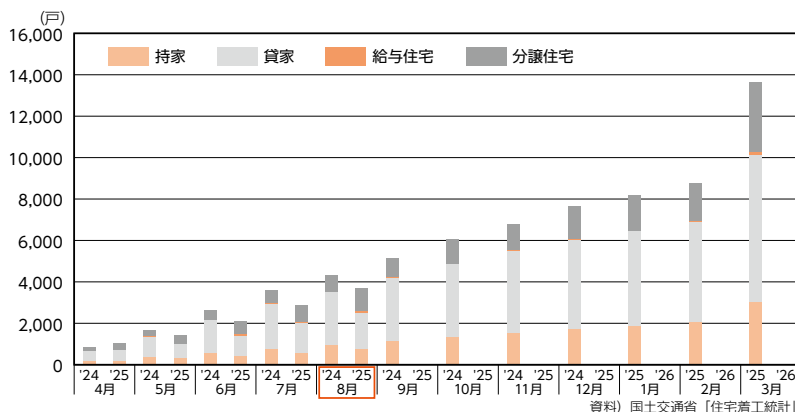
⑥ 【参考】住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

8月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比9.7%増の816戸となり、前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅(同68.5%増)」となりました。一方で「持家(同22.4%減)」、「貸家(同2.3%減)」は前年同月を下回りました。



⑦【参考】住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を下回る。

2025年度累計値では、前年比14.7%減となっています。



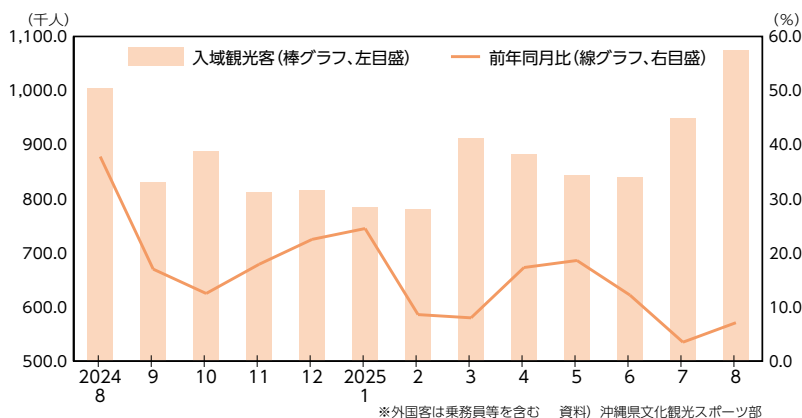
観光関連



(やや良い)

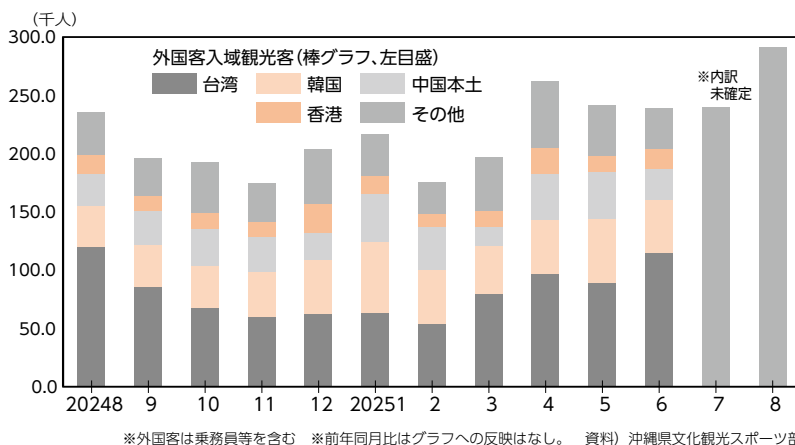
① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。

8月の入域観光客数は夏休みの旅行需要に伴う航空会社の増便・臨時便等の影響により1,075,000人(前年同月比7.1%増)となり、45ヵ月連続で前年同月を上回りました。8月としては過去最高の入域数となりました。



外国客 入域観光客数…前年同月を上回る。

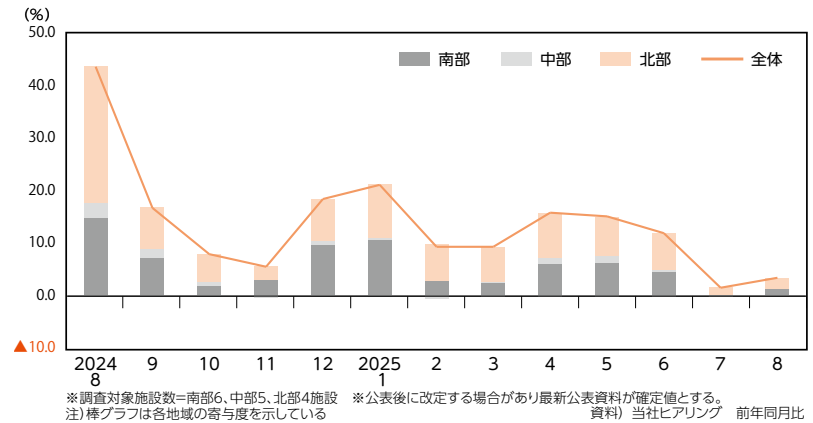
外国人観光客は291,600人(同24.1%増)となり前年同月を上回りました。内訳は、空路202,200人(同50.6%増)、海路89,400人(同11.2%減)となりました。





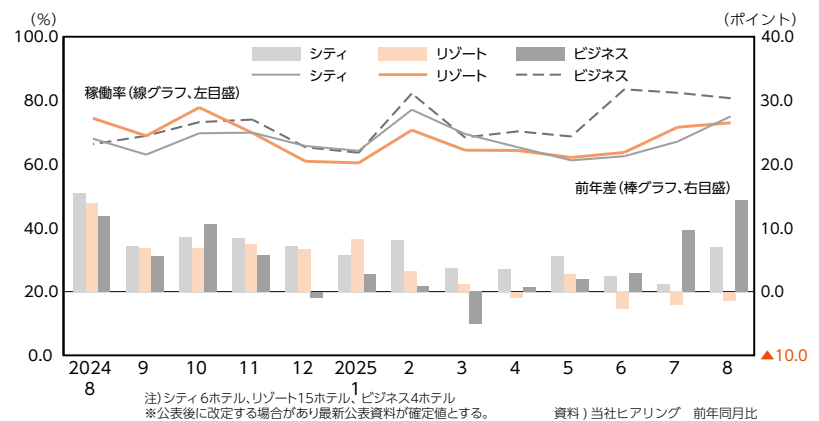
② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

8月の観光施設入場者数は、全体では3.3%増となり41ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別で見ると、北部の観光施設は、3.8%増、南部は3.2%増、中部は0.2%増となりました。



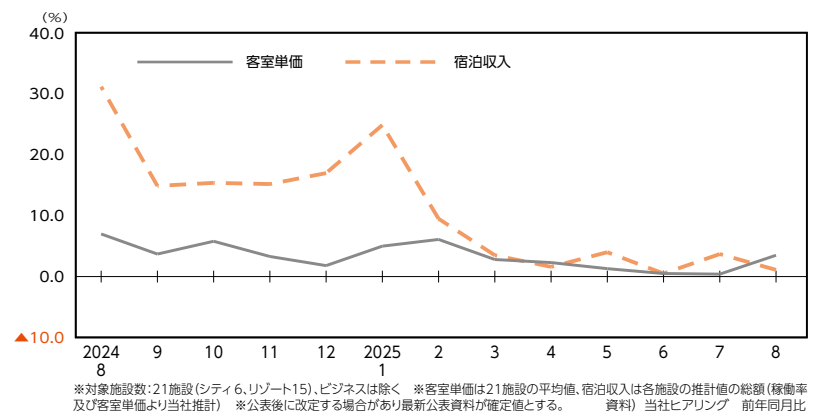
③ ホテル稼働率…シティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比7.0ポイント増加、リゾートホテルは1.4ポイント減少、ビジネスホテルは14.4ポイント増加しました。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価、宿泊収入ともに前年同月を上回る。

ホテル客室単価（シティ&リゾート）は3.5%増と15ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は1.1%増と4ヵ月連続で前年同月を上回りました。





企業倒産

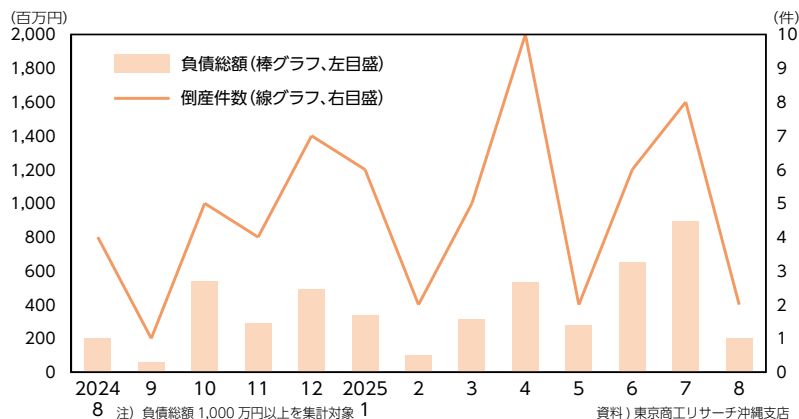


(ふつう)

企業倒産…件数、負債総額ともに前年同月を下回る。

8月の企業倒産件数は2件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産2件）となり、前年同月より50.0%下回りました。

負債総額は2億円となり、前年同月より0.5%下回りました。



雇用関連

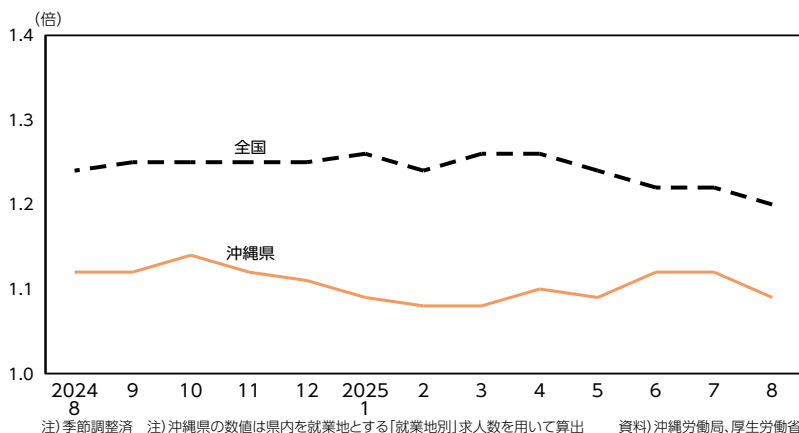


(やや良い)

①

【参考】有効求人倍率…沖縄、全国ともに前月より低下。

8月の雇用状況は、月間有効求人数（季節調整値）が前月比3.0%減の30,004人に対して、月間有効求職者数（同上）は前月比0.6%減の27,478人となり、**有効求人倍率（季節調整値）**は1.09倍と、前月より0.03ポイント低下しました。



②

【参考】完全失業率…沖縄は前月より低下し、全国は前月より上昇。

8月の完全失業率（季節調整値）は、2.5%となり前月より0.4ポイント低下しました。

